

22105 総合演習 j General Seminar			3 年次～ 通年 2 単位
担当者	村上 りつ子	履修可能学科	F 必
		関 連 資 格	管理 (F)
サブタイトル	食中毒・経口感染症の集団発生について考える		
授業内容 ・ ねらい	わが国では、衛生状態は、ひと昔に比べて著しく改善され、「衛生」に関する意識および「食の安全・安心」への関心の高まりがあるにもかかわらず、食中毒の発生は一向にくなりません。また、最近では、食中毒の発生は、夏季にとどまらず、年間を通して報告されております。 そこで、食中毒や経口感染症など、食品を摂取することで起こる急性・亜急性の健康被害の集団発生の事例について調べ、原因や背景、事件への対応、影響などを考察し、その予防について考えます。		
授業計画	1. 食中毒の原因について調べる 2. 食中毒発生の現状について理解する 3. 様々な事例を調べる 4. 発生時の調査法について調べる 5. 特定された原因(物質)についての知識を得る 6. 発生の背景について考察する 7. 対策・予防法を考える 8. 結果をまとめ、プレゼンテーションを行う		
教科書 参考書			
評価方法	課題に対する取組態度、出席状況、レポート、プレゼンテーション等を総合的に評価します。		
事前準備学習 履 修 条 件 等			